

○第83回プリオン専門調査会

日時：平成26年2月27日（木）10：00～11：35

場所：食品安全委員会 大会議室

議事概要：

1. 座長の選出

- ・専門委員の互選により村上専門委員が座長に選任された。
- ・村上座長により、座長代理に水澤専門委員及び山本専門委員が指名された。

2. 「ポーランドから輸入される牛肉及び牛の内臓に係る食品健康影響評価」について

[ポーランドの飼料規制及びBSEの発生状況について]

- ・事務局及び山本専門委員から説明が行われた後、審議が行われた。
- ・審議の結果、「引き続きBSEの発生状況等の確認は必要であるが、ポーランドにおける飼料規制等の有効性は高いことがサーベイランスにより確認された」とされた。

[ポーランドの評価書（案）について]

- ・事務局及び山本専門委員から説明が行われた後、審議が行われた。
- ・審議の結果、ポーランドに係る輸入条件に関する以下のリスクの差については、いずれも「あったとしても非常に小さく、人への健康影響は無視できる。」と評価された。

(1) 月齢制限

「輸入禁止」の場合と輸入月齢制限の規制閾値が「30か月齢」の場合

(2) SRMの範囲

「輸入禁止」の場合とSRMの範囲が「全月齢の扁桃及び回腸遠位部（盲腸との接続部分から2メートルの部分に限る。）並びに30か月齢超の頭部（舌及び頬肉を除く。）、脊髄及び脊柱」の場合

- ・評価結果については欠席の専門委員に確認した上で、評価書（案）の一部記載の修正については座長一任とされ、修正後、食品安全委員会に報告することとなった。

3. BSE対策に関する調査結果等について

- ・国内のBSE対策に関する厚生労働省及び農林水産省の調査結果等について、事務局から報告がなされた。
- ・次回開催については、日程調整の上、決定することとされた。

以上